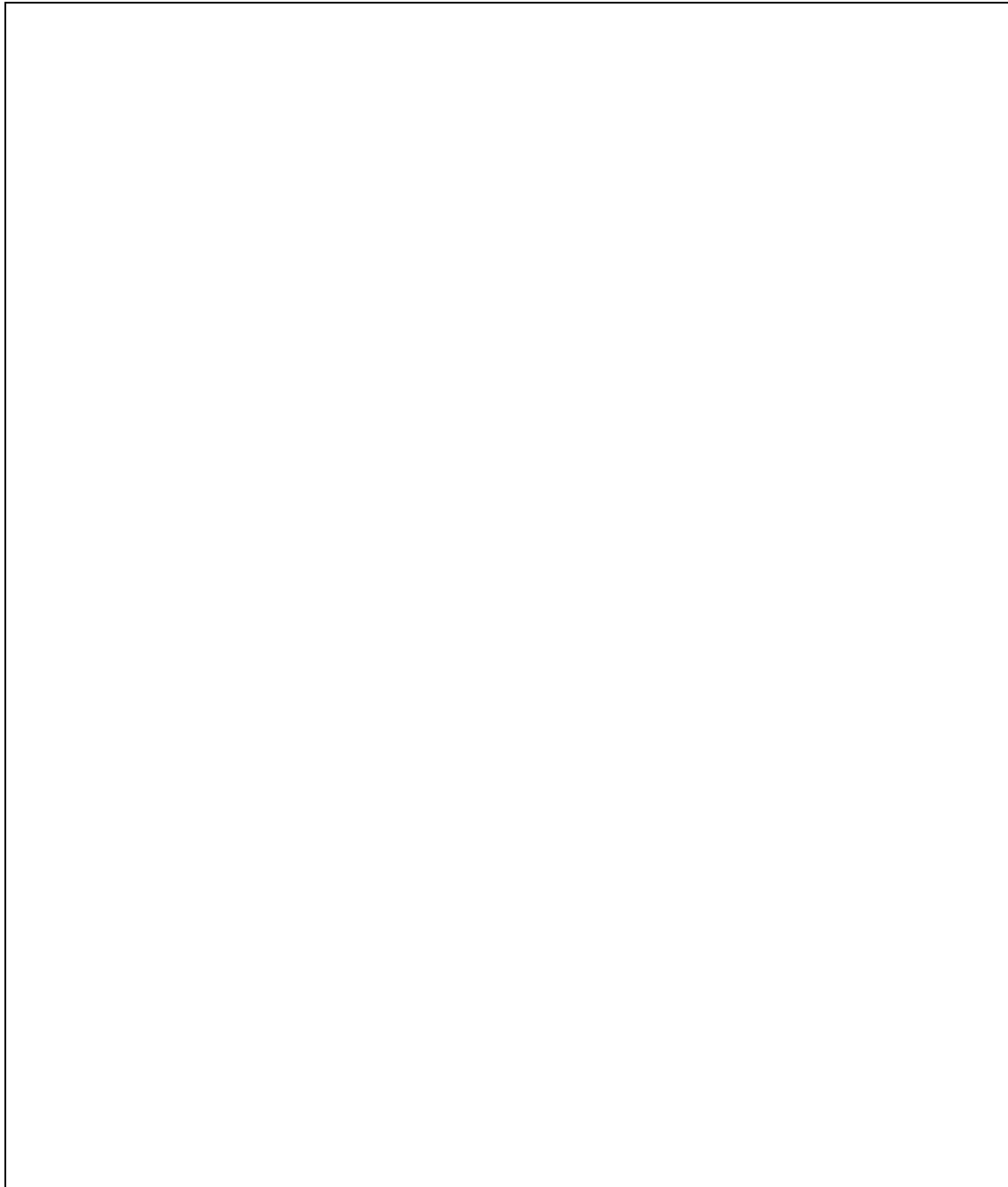


(別紙 1)

付近の状況、敷地内における建物、施設、緑地の配置および給排水の系統図



- 備考
- 1 建物の用途および施設の番号を記入すること。
 - 2 給排水系統については、給水（青）と排水（赤）の色分けをすること。
 - 3 他に適当な図面があればそれによることができる。

(別紙2-1)

ばい煙を発生する施設の構造

[illegible]

備考 ばい煙を発生する施設の構造概要図を添付すること。

(別紙2-2)

ばい煙発生施設の使用の方法

特定工場等における施設の番号							
使用状況	1日の使用時間および月使用日数等	時から 時まで 時間/回 回/日 日/月		時から 時まで 時間/回 回/日 日/月			
	季節変動						
原材料 (ばい煙 の発生に 影響のあるものに 限る。)	種類						
	使用割合						
	原材料中の成分割合(%)	いおう分 鉛分 カドミウム分	その他	いおう分 鉛分 カドミウム分	その他		
	1日の使用量						
燃料 または 電力	種類						
	燃料中の成分割合(%)	灰分	いおう分	窒素分	灰分	いおう分	窒素分
	発熱量						
	通常の使用量(l/h)						
	混焼割合						
排出ガス量 (Nm ³ /h)		最大	通常	最大	通常		
排出ガス温度 (°C)							
排出ガス中の酸素濃度 (%)							
ばい煙 の濃度	ばいじん (g/ Nm ³)	最大	通常	最大	通常		
	いおう酸化物 (容量比ppm)	最大	通常	最大	通常		
	窒素酸化物 (容量比ppm)	最大	通常	最大	通常		
ばい煙量	いおう酸化物 (Nm ³ /h)	最大	通常	最大	通常		
参考事項							

- 備考 1 原材料中の成分割合 (%) の欄および燃料中の成分割合 (%) の欄の記載に当たっては、重量比%または容量比%の別を明らかにすること。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 3 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度とすること。
- 4 ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については、参考事項の欄に一行程中の排出量の変動の状況、窒素酸化物の発生抑制のために採っている方法等を記載すること。

(別紙2－3)

ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の特定工場等における施設の番号						
処理に係るばい煙を発生する施設の特定工場等における施設の番号						
ばい煙処理施設の種類、名称、型式						
着手予定年月日				年 月 日	年 月 日	
使用開始予定年月日				年 月 日	年 月 日	
処 理 能 力	排出ガス量	(Nm ³ /h)	最大			
			通常			
	排出ガス温度	(℃)	処理前			
			処理後			
	ばい煙の濃度	ばいじん	(g/Nm ³)	処理前		
				処理後		
		いおう酸化物	容量比 ppm	処理前	()	
				処理後	()	
		窒素酸化物	容量比 ppm	処理前	()	
				処理後	()	
				処理前		
				処理後		
	ばい煙量	いおう酸化物	(Nm ³ /h)	最大	処理前	
				最大	処理後	
				通常	処理前	
				通常	処理後	
	捕集効率					
使 用 状 況	1日の使用時間および月使用日数等			時～ 時 時間/回 回/日 日/月	時～ 時 時間/回 回/日 日/月	
	季節変動					
排出口の実高さ H ₀ (m)						
補正された排出口の高さ H _e (m)						
排出速度 (m/s)						
排出口から敷地境界線までの最短水平距離 (m)						
捕集物質の処理方法						

備考 1 ばい煙の濃度は乾きガス中の濃度とすること。

2 補正された排出口の高さH_eは、大気汚染防止法施行規則第3条第2項の算式により算定すること。

3 ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

(別紙3)

粉じんを発生する施設の構造等

特 定 工 場 等 に お け る 施 設 の 番 号				
種 類 ・ 名 称 ・ 型 式				
工 事 着 手 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日
規 模	堆 積 場 の 面 積 (m ³) お よ び 堆 積 能 力 (t)			
	コ ン ベ ア ー の ベ ル ト 幅 (cm) ま た は バ ケ ッ ト 内 容 (m ³)			
	コ ン ベ ア ー の 単 基 の 長 さ (m) × 基 数			
	粉 粒 塊 輸 送 用 コ ン ベ ア の 輸 送 能 力 (t/h)			
	原 動 機 の 定 格 出 力 (kW)			
	処 理 能 力 (t/h)			
堆積物の種類、性状および通常の年間延べ堆積量 (t/年)				
運搬物の種類、性状および通常の月間運搬量 (t/月)				
処理対象物の種類および通常の月間処理量 (t/月)				
粉 じ ん の 処 理 方 法	内部に粉じん発生施設を設置している建築物の概要			
	集 じん 機	集 じん 機 の 種 類 お よ び 型 式		
		集 じん 機 の 効 率 (%)		
		送 風 機 の 原 動 機 の 出 力 (kW)		
	散 水	装 置 の 種 類 ・ 型 式		
		装 置 の 能 力 (m ³ /h)		
		散 水 の 方 法		
	防 じん カ バ ー の 設 置 状 況			
	そ の 他 の 方 法			

- 備考 1 堆積物の種類、性状および通常の年間延べ堆積量の欄は、比重、粒度、水分値の概数および通常の年間延べ堆積量について記載すること。
- 2 粉じんを発生する施設および粉じん処理施設の構造概要図を添付すること。
- 3 散水の方法の欄には、散水量 (l / t)、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の方法の欄には、薬液散布、締固め等の方法およびこれらの実施の量、実施頻度等を記載すること。

(別紙4－1)

汚水を排出する施設の構造等

特定工場等における施設の番号									
名 称 ・ 型 式									
能 力 ・ 規 模									
構 造 お よ び 主 要 寸 法 (m)		別添のとおり	別添のとおり	別添のとおり	別添のとおり	別添のとおり	別添のとおり	別添のとおり	別添のとおり
使 用 開 始 (予 定) 年 月 日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用 状況	使用時間および使用回数	時から 時 まで 回/日	時から 時 まで 回/日	時から 時 まで 回/日	時から 時 まで 回/日	時から 時 まで 回/日	時から 時 まで 回/日	時から 時 まで 回/日	時から 時 まで 回/日
	季 節 変 動								
原 材 料 の 種 類 お よ び 使 用 量 (1日当たり)									
施設ごとの排水量 (m3/日)									
水 質	項目 \ 変動	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	p H								
	C O D								
	B O D								
	S S								

- 備考 1 施設の操業系統図を添付すること。
2 汚水発生施設の構造および主要寸法については、詳細な図面を添付してその概要を明記すること。

(別紙4ー2)

汚 水 の 処 理 方 法

汚 水 処 理 施 設 の 番 号									
汚 水 処 理 施 設 の 名 称 ・ 型 式									
能 力 (m ³ /日)									
構 造 お よ び 主 要 寸 法		別添のとおり				別添のとおり			
工 事 着 手 予 定 年 月 日		年 月 日				年 月 日			
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日				年 月 日			
稼 動 時 間 お よ び 稼 動 回 数		時から 時まで 回/日				時から 時まで 回/日			
使 用 薬 品 名 お よ び 使 用 量 (1日あたり)									
項目 \ 処理効果		処理前		処理後		処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
汚 水 量 (m ³ /日)									
水 質	P H								
	C O D								
	B O D								
	S S								
残 さ	種 類								
	生 成 量 (t/日)								
	処 理 方 法								
工 場 排 水 量 ・ 水 質	排水口 \ 項目 \ 変動								
		通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	排水量(m ³ /日)								
	P H								
	C O D								
	B O D								
	S S								

備考 1 汚水の処理系統図を添付すること。

2 汚水処理施設の構造および主要寸法については、詳細な図面を添付してその概要を明記すること。